

ホルタ用ディスポ電極 エクセローデ T TEH(F)

再使用禁止

【禁忌・禁止】

併用医療機器

1. 磁気共鳴画像診断装置 (MRI 装置)
[MRI 装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こる恐れがあります。]「相互作用の項参照」
2. 高圧酸素患者治療装置
[爆発または火災が起こる恐れがあります。]「相互作用の項参照」
3. 除細動器
[放電エネルギーによる電撃により本製品が破損したり、除細動対象患者へのエネルギー印加不足など本来の性能を損なう恐れがあります。]「相互作用の項参照」

使用方法

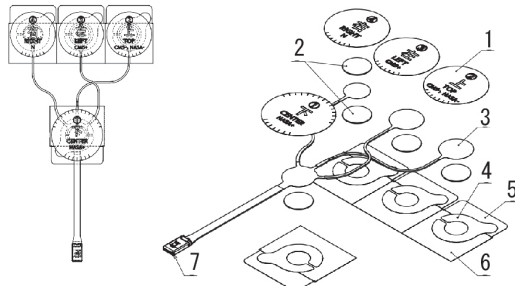
1. 再使用禁止
2. 可燃性麻酔ガスおよび高酸素濃度雰囲気内で使用しないでください。
[爆発または火災が起こる恐れがあります。]「相互作用の項参照」

【形状・構造及び原理等】

形状

**図は TEH-178MDT(F)

**



No.	名称	No.	名称
1	上テープ	5	セパレータ
2	電解質	6	ライナー
3	電極素子	7	コネクター
4	下テープ	-	-

種類

No.	型式	備考
1	TEH-178MDT(F)	一般用電極

No.	型式	構成
1	ASH-191(F)	TEH-178MDT(F) (電極) ホルター心電図用消耗品 (携帯ケース ABH-180D を含む) ※1
2	ASH-961T(F)	TEH-178MDT(F) (電極) ホルター心電図用消耗品 (携帯ケース ABH-960D を含む) ※1

※1: ホルター心電図用消耗品 (乾電池・鉛筆・行動記録カード等の非医療機器)

作動・動作原理

体表面に設置し、体表面の心電信を心電波形処理装置 (心臓の活動電位 (1mV 程度の微弱な電圧) を波形グラフで表示する) に伝達する導体です。この活動電位を記録する一般的な装置は、ホルター記録器です。本製品は単回使用です。

【使用目的又は効果】

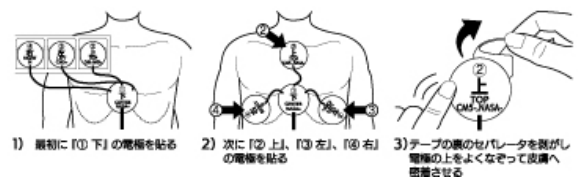
使用目的

本製品は体表に設置し、体表の電気信号をホルター記録器に伝達する導体です。本製品は単回使用です。

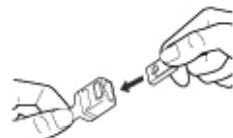
【使用方法等】

**使用前

1. 検査手順に従って電極の貼付部位を選択し、皮膚の前処理をしてください。皮膚の前処理は、皮脂を取り除き、乾燥させて清潔にしてください。体毛が多く、電極の貼付の妨げになる場合は除毛してください。
2. 本製品のアルミ包装を開け、電極を取り出します。
- *3. 「上下左右」の文字と電極を装着する順番①～④が電極の表面に記載されています。「①下」の電極を最初に、ライナーから電極をセパレータごと剥がし、前処理した皮膚上にのせて、粘着テープにしわがよらないよう指で上から円を描くように押さえて肌に密着させます。
その際、貼付部位の皮膚がなるべく伸びた状態になるよう、仰向け等の姿勢で電極を貼付してください。また、貼付時には中心部を強く押さないように注意してください。
4. 更にセパレータを剥がし、粘着テープにしわがよらないように指で押さえて肌に密着させます。
5. 次に「②上」を同様に指定された部位へ貼付してください。
6. 患者および被検者にとって左側になる指定された部位へ「③左」、右側へ「④右」の電極をそれぞれ貼付します。



7. 患者および被検者に電極を貼付した後、機器を電極に接続します。



- 4) コネクターを「カチッ」とロックするまで押し込む

**使用後

**・検査後、電極を剥がす際は、電極のタブ部分 (テープ突起部) を持って剥がしてください。

【使用上の注意】

*使用注意（次の患者には慎重に適用すること）

- * 高齢者、皮膚が弱い患者、アレルギー体質のある患者、皮膚の形成が未熟な患者〔発疹、発赤、かゆみ等の皮膚傷害や皮膚剥離を起こす恐れがあります。〕

重要な基本的注意

- ・ 指定された製品以外、接続しないでください。指定の製品については、接続する製品の添付文書を確認するか、もしくは最寄りの販売会社までお問い合わせください。〔正常に動作しない、性能を満たさないなどにより安全上の問題が発生する恐れがあります。〕
- ・ 本製品は防水仕様ではありません。使用中に入浴したりシャワーを浴びたりしないでください。〔電極剥がれや記録不良の原因となります。〕
- ・ 電極部は手やタオルで強くこすらないでください。〔電極剥がれやノイズの原因となります。〕
- ・ 濡れた手でコネクタを外さないでください。〔ホルター記録器内への浸水の原因となります。〕
- * ホルター記録器が濡れた状態でコネクタを外さないでください。〔中継アダプタ接点部に浸水し、正常な心電図波形が得られない恐れがあります。〕
- ・ 皮膚障害のある部位への貼付は避けてください。
- * 下着、ベルト等でこすれる部位への貼付は避けてください。〔装着部の発赤、皮膚剥離を起こすことがあります。〕
- * 首付近や腰まわり等、記録中に皮膚が大きく伸縮する部位への貼り付けは避けてください。〔電極テープにより皮膚の伸縮が抑制されてしまうことで皮膚障害が発生する恐れがあります。〕
- ・ 検査前に接続に緩み等の問題が無いことを確認してください。〔接触不良により正常な心電図が得られないことがあります。〕
- ・ 検査前に心電図の波形が正常に表示されることを確認してください。
- ・ 検査時には中継コード、機器、電極等が押さえつけられ、体を圧迫していないことを適宜確認して下さい。〔血流を阻害し、圧迫壊死が生じることがあります。〕
- * アルミ包装を開封した後は、電解質が乾燥しやすいので早めにご使用ください。
- ・ 皮膚処理後は、皮膚が乾燥しているのを確認してから電極を貼ってください。〔電極剥がれの原因となります。〕
- ・ 電極はしわがよらないように肌へ貼りつけてください。〔電極剥がれの原因となります。〕
- ・ ご使用中皮膚に発赤、腫れなどの症状が現れたときは使用を中止してください。
- ** * 電極を剥がす際は、皮膚の損傷を最小限に抑えるために、ゆっくりと剥がしてください。〔皮膚の痛みや剥離等を生じる恐れがあります。〕
- ・ 万が一、電解質を誤飲されますと体内で滞留する恐れがあるため、取り扱いに注意してください。
- ・ 他の型式の電極と一緒に使用すると、安定した波形を得られないことがあります。
- ・ 本製品は滅菌できません。

相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関すること）

併用禁忌（併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
磁気共鳴画像診断装置（MRI装置）	併用不可	MRI装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こる恐れがあります。
高圧酸素患者治療装置	併用不可	爆発または火災が起こる恐れがあります。
可燃性麻酔ガスおよび高酸素濃度雰囲気内での使用	併用不可	爆発または火災が起こる恐れがあります。
除細動器	併用不可	放電エネルギーによる電撃により本製品が破損したり、除細動対象患者へのエネルギー印加不足など本来の性能を損なう恐れがあります。

*妊婦、産婦、授乳婦及び小児等への適用

- * 本製品は、新生児および低出生体重児にはサイズが対応していないことから電極同士が重なる恐れがあるため、使用できません。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

直射日光の当たる場所、水のかかる場所、化学薬品の保管場所、ガスの発生する場所を避けて、指定温度範囲内の場所に保管してください。特に湿度、塩分、硫黄分の多い雰囲気には保管しないでください。

- ・ 保管温度：-10～40℃

ただし、-10～0℃は輸送温度として 24 時間以内に限る。

使用期限

アルミ包装に記載

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

フクダ電子株式会社

- * 電話番号：03-5802-6600（お客様窓口）